

各 位

会 社 名 ローツェ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 崎谷 文雄
 (コード: 6323・JASDAQ)
 問合せ先 取締役管理部長 岩瀬 好啓
 (TEL: 084-960-0001)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2014年4月11日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2015年2月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正 (2014年3月1日～2014年8月31日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	5,891	325	313	200	円 銭 11 82
今回修正予想 (B)	5,235	81	166	235	13 67
増 減 額 (B-A)	△656	△244	△147	35	—
増 減 率 (%)	△11.1	△75.1	△47.0	17.5	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2014年2月期第2四半期)	6,180	646	566	383	22 77

2. 2015年2月期通期連結業績予想数値の修正 (2014年3月1日～2015年2月28日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	12,071	789	757	444	円 銭 26 20
今回修正予想 (B)	11,109	334	413	430	24 92
増 減 額 (B-A)	△962	△455	△344	△14	—
増 減 率 (%)	△8.0	△57.7	△45.4	△3.2	—
(ご参考)前 期 実 績 (2014年2月期)	14,166	1,161	1,049	403	23 78

3. 修正の理由

当第2四半期累計期間の連結業績予想につきましては、台湾子会社の主要取引先の受注時期や納入時期の見直し・変更等により、第1四半期においては一時的にウエハソータやEFEMなどの受注及び販売が減少しましたが、第2四半期後半から増加に転じ、加えて日本や韓国などにおいても売上が好調に推移する中、ウエハ搬送機の売上高は期初計画を上回る見込みとなりました。しかし、一方で韓国子会社の主要取引先におけるディスプレイ製造装置関連の設備投資減少の影響を受け、受注及び販売が予想以上に低調に推移したため、ガラス基板搬送機の売上高は大幅な減少となり、その結果、連結売上高は、期初予想を下回る見込みであります。

損益面につきましては、新規開発を伴う搬送装置の受注増加によるコスト増などにより、営業利益が大幅な減少となる見込みですが、為替差益や少数株主損失の影響などにより、四半期純利益は当初予想を若干上回る見込みであります。以上のことから、当第2四半期累計期間の連結業績予想を修正いたします。

また、通期連結業績予想につきましては、台湾子会社の主要取引先からのウエハ搬送装置の受注及び販売が、第2四半期後半から一転して大幅に増加し、今後も好調に推移する見通しとなりましたが、韓国子会社におけるガラス基板搬送装置の受注及び販売は、下半期も低調に推移する見通しであり、年内の回復は厳しいと判断いたしました。これにより、連結売上高の減少に伴い、損益面でも期初の通期予想を下回る見込みとなったため、通期連結業績予想を修正いたします。

なお、今回の業績予想の修正に伴う配当予想の修正はありません。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、予想数値と異なる場合があります。

以 上